

工学部オススメ留学プログラム

2026年度後期

九州大学では短期留学プログラムや中・長期交換留学、オンライン留学、学内の英語スキルアップなどさまざまな国際プログラムを利用できます。自分に合ったプログラムを見つけて参加してみましょう。

短期留学

日米半導体プログラム UPWARDS

Micron 財団および東京エレクトロンの支援により、日米 16 の参画大学が提供する半導体人材育成を目的とした研究体験型短期プログラム。

対象者：工学部電気情報工学科 2 年生以上

日時と場所：参画大学にて春（3 月頃）と夏（8 月頃）にそれぞれ募集

費用：渡航のための航空券代費および宿泊費用は大学負担（電子ビザ取得費、海外旅行保険料、プログラムに含まれない現地での食事代・課外活動費等は参加者負担）

参加方法：各プログラムの募集要項や詳細は下記にて随時更新中

<https://www.isee.kyushu-u.ac.jp/upwards/index.html>

学位プログラム

ダブルディグリープログラム

工学府では修士課程学生を対象に下記のダブルディグリープログラムを提供している。参加学生は、本学大学院および相手大学大学院に通算 3 年間に在籍し、両大学から修士号を取得することを目指す。相手大学への検定料・入学料・授業料は免除され、両大学の教員から研究指導を受けることが可能。

出願時期：4 月頃 **派遣時期：**8 月頃

出願資格：優秀な学業成績、一定以上の英語力等<相手大学>

- ・国立台湾大学工学院（台湾）：最大 5 名／年
- ・バンドン工科大学大学院鉱山石油工学研究科（インドネシア）：最大 3 名／年

※詳細は最新の募集要項を確認し、指導教員と事前相談の上で応募すること。

短期留学

米国短期留学プログラム ELEP

アントレプレナーシップ研修を通じて、イノベーションを起こし、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とした短期留学プログラム。

日時：2027 年 2 月 16 日（火）～3 月 19 日（金）

場所：米国カリフォルニア州サンノゼ

費用：約 47 万円（奨学金をすべて受給の場合）

留学生サポーター

留学生サポーター

工学部・工学府・システム情報科学府・統合新領域学府および総合理工科学府に新たに入学する留学生の渡日直後の生活支援を目的とした活動。留学生と交流したい学生におすすめ。

伊都キャンパスを拠点としたサポーター

活動時期：春（3 月末～6 月末）、秋（9 月末～12 月末）

応募資格：学部 3 年生以上 **謝金：**有

筑紫キャンパスを拠点としたサポーター

活動時期：秋（9 月～3 月）

応募資格：工学部融合基礎工学科 3 年生以上

謝金：有

詳細は **Navigate the Globe** へ！

上記の他にも九州大学には数多くのプログラムがあります。



グローバルプロフェッショナル認定制度の登録はお済みですか？

Moodle で今すぐ登録→



2026年度 米国短期留学 プログラム

ELEP(イーレップ)は、九州大学工学部(府)が主となり
実施する学生向け短期留学プログラムです。

アントレプレナーシップ研修を通じて、イノベーションを起こし、
グローバルに活躍できる人材を養成することを目的としています。

Engineering Leaders English Program

内容

シリコンバレーの現地企業へのフィールドトリップ (Google・Appleなど)
サンノゼ州立大学でのシリコンバレーに関する講義
サンノゼ州立大学の学生やホームステイ先家族との交流
九州大学での仮想起業ワークショップ (Zero To One)

実施期間

2027年2月16日(火)~3月19日(金)
- 九大での講義(含むオンライン) 2/16~2/19
- 留学期間
- Zero To One 3/15~3/19

実施方法

短期留学(米国・カリフォルニア州・サンノゼ)

対象者

工学部・工学府・システム情報科学府
および芸術工学部・芸術工学府の日本人学生

募集人員

10名程度

実質参加費

約47万円(奨学金をすべて受給の場合)

単位付与

単位認定(工学部生:参考科目/工学府生:共通科目)

申込方法

<https://forms.cloud.microsoft/r/wkUjuJ8bzH>
もしくは右記QRコードよりELEP応募



募集締切日

2026年10月29日(木)

プログラム説明会実施日

第1回 2026年 7月17日(金) 12:10~12:50 (オンライン)

<https://us02web.zoom.us/j/83125438215>

ミーティングID: 831 2543 8215

第2回 2026年10月14日(水) 12:10~12:50(対面)
センターゾーン センター2号館 1F 2107教室

第3回 2026年10月22日(木) 12:10~12:50(対面)
ウェストゾーン 総合学習プラザ 1F 第8講義室

〈スケジュール例〉

実施場所	Week 1	Monday 2/15	Tuesday 2/16	Wednesday 2/17	Thursday 2/18	Friday 2/19	Saturday 2/20	Sunday 2/21
九大 伊都キャンパス	午前・午後	授業予備日	講義・研修・オリエンテーション					
San Jose	Week 2	Monday 2/22	Tuesday 2/23	Wednesday 2/24	Thursday 2/25	Friday 2/26	Saturday 2/27	Sunday 2/28
	午前・午後		福岡出発・ サンフランシスコ到着	午前:サンノゼ州立大学が実施する英語研修 午後:講演やフィールドトリップ				
	滞在先	現地一般家庭でのホームステイ						
	Week 3	Monday 3/1	Tuesday 3/2	Wednesday 3/3	Thursday 3/4	Friday 3/5	Saturday 3/6	Sunday 3/7
	午前・午後	講演やフィールドトリップ				発表会		
	滞在先	現地一般家庭でのホームステイ						
	Week 4	Monday 3/8	Tuesday 3/9	Wednesday 3/10	Thursday 3/11	Friday 3/12	Saturday 3/13	Sunday 3/14
	10:00-18:00	講演や フィールドトリップ	サンフランシスコ出発	機内	福岡着			
九大 伊都キャンパス or 大橋キャンパス	Week 5	Monday 3/15	Tuesday 3/16	Wednesday 3/17	Thursday 3/18	Friday 3/19	Saturday 3/20	Sunday 3/21
	10:00-18:00	仮想起業ワークショップ (ZTO) とは Zero To Oneの略で、 「全く何もないところから何かを作り出す」という作業を 「デザイン思考」という手法を学びながら行うワークショップです。						

- 効果**
- ★ シリコンバレーについて英語で学べる
 - ★ 国際交流できる(国外の新しい友人ができ、新しい交流の輪が得られる)
 - ★ シリコンバレーの第一線の方から話を聞くことで世界が見えるようになる
 - ★ どのようにしてイノベーションを起こせるかがわかるようになる
 - ★ これらを経験することで自分の生き方や本格的キャリアを考えるようになる

－ 昨 年 度 E L E P 参 加 学 生 の 声 －

〈シリコンバレー研修〉

英語の学習が単純に楽しかったということと、シリコンバレーのカルチャーやガレージの神話などの内容も非常に興味深かった。

〈現地大学生との交流〉

年や、性別さまざまなたくさんの人と交流、連絡交換できてコミュニティが広がった。

〈ホームステイ〉

ホストマザーや、子供たちとたくさん会話できたし、いろんなところと一緒にいったし、子供達といろいろなスポーツをして遊べた。

〈ZTO〉

留学で学んだ事を即実践できる場所があるというのがとても良く、やってみないと分からないことが沢山あると実感できた。

〈参加後の変化〉

一番自分の中で変化したのは、将来の自分のキャリアについての考え方です。
自分が何をしてくか明確な目標がないことを不安に思っていました、

選択肢は限られていないということと、
選択に焦る必要はないという事に
気づくことが出来ました。

-2025年度(実施2026年2~3月)
学生作成ELEP紹介動画 QRコード



2026年度 秋期
工学部・工学府・システム
情報科学府・統合新領域
学府の

留学生 サポーター 大募集！



募集要項と申請書はこちらから
(アクセスできない場合は以下にメールしてください)
kotsupport@jimu.kyushu-u.ac.jp



主な活動内容



Etc. ...

新入留学生が日本での
暮らしをスムーズに
始められるように
サポートをお願いします。

🕒 応募期限

8/7日(金)まで

To: kotsupport@jimu.kyushu-u.ac.jp

上記メールアドレスに申請書
をお送りください

総理工サポーター 2026 募集

応募要件

- ・九州大学大学院総合理工学府に在籍している学生：
大学院生（修士課程、博士課程）、研究生
- ・九州大学工学部融合基礎工学科 3・4 年生に在籍している学部生
- ・日本語能力：
役所手続きや銀行での口座開設をする際に支障のない程度の日本語の読解力、
会話能力があること
- ・留学生と交流したい方

活動期間

2026 年 9 月～2027 年 3 月（主に秋入学シーズン）

業務内容

- ・新入留学生の渡日直後の役所手続き、銀行口座開設サポート 等

給 与

1 時間あたり 1,200 円

応募方法

QR コードのオンラインフォームからお申込みください。



応募締切

2026 年 7 月 31 日（金）

問い合わせ先

教務課国際化・留学生係（共通管理棟 1 階）
Email: srkkokusai@jimu.kyushu-u.ac.jp
TEL: 092-583-7920

IGSES Student Supporters 2026

Eligibility

- Current students at Kyushu University Graduate School of IGSES: Graduate students (Master's and PhD), Research students
- Current students at Kyushu University School of Engineering Department of Interdisciplinary Engineering, 3rd and 4th Undergraduate students
- Japanese Language Proficiency:
Sufficient reading and speaking ability in Japanese to handle procedures at government offices and open bank accounts without difficulty.
- Students who are interested in interacting with international students

Work Period

September 2026 – March 2027 (mainly during fall enrollment season)

Job Duties

- Supporting new international students with administrative procedures after arrival in Japan

Compensation

- 1,200 yen per hour

How to Apply

Please apply through the online form using the QR code.
Application deadlines: July 31, 2026



Contact

Internationalization Section Student Affairs Division
(Administration Building 1st floor)
Email: srkkokusai@jimu.kyushu-u.ac.jp
TEL: 092-583-7920